

スカイニュース ✈ 旅に憩う、旅にやすらぐ

December 2021

SkyNews 12

【北極点到達の船旅】

ラグジュアリー砕氷客船で
優雅に北極点到達



三越伊勢丹ニッコウトラベル



満開の桜も美しい鶴ヶ城公園を散策するひと時も



裏磐梯の景色を望みながら、自分のペースでヨガ体験



リゾート気分いっぱいの「リビエラ逗子マリーナ」で、
気軽な日帰りヨガ体験



自然のなかで楽しむヨガは気分爽快

無理なく楽しくヨガの魅力にふれていただくために、レッスンの舞台もとっておきのロケーションをご用意しました。日帰りコースは、気候も穏やかな逗子。海外のリゾート地を彷彿させる「リビエラ逗子マリーナ」の一角に佇む、スモールラグジュアリーホテル「マリブホテル」が舞台です。紺碧の水盤にクルーザーが浮かび、ヤシの葉が風にたゆたう情景は、海外映画のワンシーンのよう。首都圏からほど近くにありながら、日本にいたることを忘れてしまうかのような非日常の世界が広がっています。

海やパームツリーの景色を慈しみながら、ヨガのルーツとされる「ハタヨガ」を体験してみましよう。レッスンは、同じく「リビエラ逗子マリーナ」にある、ロサンゼルス屈指の景勝地・マリブで絶大な人気を誇るレストラン「マ

自然に抱かれながら
爽快なヨガを

今までにない遊び体験を〈新しい旅スタイル〉

Let's do YOGA

憧れのリゾート地で、日常を忘れるひと時

心を解き放つ、ヨガ体験の旅へ



同行講師
蓬田しのぶさん

企画 = 関尚美 文 = 井上智之



地元産の有機野菜を使用したフランス料理のディナーを

リブファーム」でランチのひと時を。地産の食材を使い体にもやさしい、ピーツのワールドプレスジュース付の特別メニューをお召しあがりください。

風爽やかな高原リゾート・裏磐梯でのヨガ体験にも心躍ります。一泊二日の旅の舞台は、山々と弥六（やろく）沼が織り成す景色も美しい「裏磐梯高原ホテル」です。館内に一歩、踏み入るとロビーラウンジの窓越しに映えるのは日本百名山の一つ、磐梯山の勇姿。客室は磐梯山側をご用意し、お部屋

公園や浜辺で、ヨガを楽しむ光景を目にする機会が増えてきました。清々しい朝日を浴びながら、ゆったりとポーズをとる姿はとても優雅。「いつか私も」と、気持ちひき付けられます。

ご案内するのは、マリーナリゾート・神奈川県逗子や高原リゾート・福島県裏磐梯の自然に抱かれながら、人気のヨガを体験する旅。はじめての方も体が硬い方も、気軽にご参加ください。

自分のペースで
心と体が喜ぶヨガ体験

「健康のためにも体を動かしたけれど、エクササイズなんてとてもとても」……ヨガは、そんな皆さまにおすすめしたいリフレッシェ&ストレス解消法です。

健康維持の面でも、姿勢・肩こり・腰痛の改善、筋力・持久力やバランス能力の低下予防などが期待され、近年の研究ではヨガの瞑想により脳が休まり認知症の予防

憧れの旅
ヨガを体験する旅

詳しくはパンフレットにてご紹介しております。

ホームページからでもご確認ください。

からもマウンテン・ビューをお楽しみいただけます。

ヨガのレッスンは、一日目に約一時間、翌日早朝にも約一時間。心地良い汗を流した後には、温泉の展望露天風呂で眼前に広がる大自然を眺め、メインダイニングで旬の恵みを味わい、心身を癒しましょう。「さくらの名所100選」にも選ばれている鶴ヶ城公園や、茅葺屋根の民家が街道沿いに建ち並ぶ大内宿の散策も、この旅の楽しみの一つ。心満ちる思い出を刻んでいただけることでしょう。

憧れのリゾート地で、日常を忘れるヨガ体験。リトリートはもちろん、大自然へと心を解き放ったかのような爽快感をご満喫ください。



セレブに人気の「マリブファーム」で、特別メニューのランチを

につながるという報告も。また、食品添加物、大気汚染物質、環境ホルモンや老廃物など、生活習慣病や老化の一因とされる有害物質を体外に排出するデトックス効果も注目されています。

ヨガというとなかなか難しいイメージがありますが、それはまだまだ先のレベル。ご案内する旅では、経験豊富なヨガ講師・蓬田しのぶさんが、皆さまの体力などに応じた個別プログラムを作成し指導してくれますので安心です。ヨガの呼吸法やポーズ、瞑想の基本を、自分なりのペースで楽しんでいただけます。

「日本航空 貸切周遊フライトの旅」へ 行ってきました!

小林 弘樹

10月17日(日)に日本航空の航空機を貸切り、日本上空を周遊するフライトに搭乗してきました。ツアーのテーマは「ハワイ」。身近な海外旅行先として思い浮かべる方も多いのではないのでしょうか。

当日の成田空港の天気はあいにくの雨……。それでも総勢約100名を乗せた機体は勢いよく雲を突き抜け、あっという間に抜けるような青空のもとへ。

その後は針路を西日本方面へ。雲の切れ間からは浅間山や、琵琶湖を源とし大阪湾に注ぐ淀川、瀬戸内海の島々などが見えました。ポイントに差しかかる前には、機長さんと副機長さんがアナウンスをしてくださり、皆さまの視線は右に左に……。

それだけでも特別感たっぷりでしたが、さらに、通常のフライトではまず聞くことのない、別日の国際線フライト前後の現地の状況や最新のハワイの街の雰囲気などを機内アナウンスで聞くこともでき、皆さま興味津々のご様子。

久しぶりの機内食を楽しんだあとは、ハワイにまつわるクイズ大会を開催。クイズは客室乗務員さんに読み上げていただくという、なんとも贅沢な出題方式でした。

約3時間のフライトでしたが、本当にあっという間でした。早く本当のハワイに皆さまと行きたくくなりました。



搭乗口付近では、歴代の日本航空の制服に身を包んだ客室乗務員がお出迎え!



搭乗口前では、お客さま1人ひとりに、アロハシャツを着た当社社員が「レイ」の首かざりでおもてなし!



皆さまからのご投稿、
添乗員の旅の思い出や
近況をご紹介します!

雲の切れ間からは瀬戸内海の島々が見えました!



◀ 皆さまの旅の思い出を募集しています。投稿方法は次ページへ!



たきいし ひろふみ
瀧石 博史
添乗員のはなし
VOL.17

物語の主人公になれる
「憧の旅」で特別な体験

これは、地中海クルーズ?あの海岸は、コートダジュール?決して大げさではなく、そんなふうに感じてしまうほどのまぶしい風景が広がります。リビエラ逗子マリーナから大型のヨットに乗り、五月の爽やかな風を感じながらのクルージング。「日本じゃないみた



マリブホテルから夕日を望むひと時

い」というお客さまのお声も聞こえてくる、とても優雅なひと時です。三越伊勢丹ニッコウトラベルの旅ブランドの一つ「憧(しょう)の旅」としてお届けした、今回のツアー。まるで物語の主人公のような気分を味わっていただける、とびきりの感動体験が詰まった二日間の旅です。

ご宿泊は、リビエラ逗子マリーナの一角に佇む、全十一室オールスイートの「マリブホテル」。一日目のディナーはマリーナに停泊した船上でお召しあがりいただく予定でしたが、あいにく波が高く、翌日のランチクルーズへ変更。この日はレストランで夕日が見えるお席をご用意し、移り変わる空の彩りを堪能していただきました。

船上でランチタイム
ヨットの操縦にも挑戦

そして、青空が広がった翌日。いよいよクルージングへと出発です。そこには、神奈川育ちの私でも新鮮な感動を覚える景色が待っていました。幼少の頃から釣りなどで何度も訪れていた三浦半島

が、船上から見るとまったく違う場所に見えます。「南仏リゾートに似ている」と聞いていたのですが、さまざまな海外ツアーに添乗してきた私も、そのとおりだと驚きました。お客さまには、ヨットの舵を握っていただく特別なひと時も、「船の操縦に憧れていたけれど、今日、それが叶うなんて!」と、



広々とした「カタマランヨット」で快適なクルージング

大いに感動していただきました。静かな小網代湾で停泊し、シエフが船上でふるまったランチも大好評でした。お天気で予定を変更はしましたが、「憧の旅」らしさあふれる時間をお届けできたと思います。喜んでくださった皆さまの笑顔に、お土産もいらぬほど心満たされた「みやげばなし」でした。

まるで南仏リゾート!? 優雅な三浦半島沖クルーズの
みやげばなしに花が咲く

文 = 吉田千尋